

服部病院だより

秋号

—地域医療連携室便り—

2017年(平成29年)10月

地域医療連携室

0794-83-5327(直通)

「基本理念」

私たちは、利用していただける方々に最善の医療を尽くすことに努めます。

「基本方針」

1. 地域住民の方との繋がりを大切にします。
2. 患者さんの人格を尊重しつつ、チームで安心・安全な医療の提供に努めます。
3. 予防・医療・介護との継続、かつ、透析医療においてリードする病院をめざします。
4. 医療の専門職として、継続学習と人間性豊かな医療人の育成に努めます。
5. 職員が自主・自律の精神のもと、働きがいのある職場環境をつくります。

AMR（薬剤耐性）と世界保健デー 11月18日

近年、世界的脅威となっている「薬の効かない菌(薬剤耐性菌)」問題があります。いろいろなメカニズムで獲得された耐性が抗菌剤不適切投与により増加、環境にまで拡大。今や医療介護関連から畜水産獣医学分野まで対策に取り組むように、抗菌剤適正使用等もの柱をもつAMR(薬剤耐性)アクションプランが2016年我が国で策定され動き出しています。国民にも広く「私達にできる事」という形で抗菌剤適正使用のための方法、具体的には風邪を例に抗菌剤の希望はやめよう等、啓発されています。WHOでも先立つ5年前2011年11月18日世界保健デーの週を世界抗菌薬啓発週間と決めました。

11月18日、「できる事」を考えてみましょう。

透析部長 ICD 尾上 千佳



2011年 世界保健デー

“Combating Drug Resistance - No action today, no cure tomorrow”

日本語テーマ：「薬剤耐性の脅威—今、動かなければ明日は手遅れに」



回復期リハビリテーション病棟 —「生活の視点」をテーマに—



昨年6月回復期リハビリテーション(以下回リハ)病棟を取得し1年が経過しました。

現在まで100名以上の患者さんが退院し、約80%の方が在宅復帰されています。患者さんを取り巻く環境は一人ひとり異なり、個別の対応が必要になり、「その人らしい生活を送る」ための支援が課題であると感じています。

回リハ病棟では「身体的視点」はもちろんですが、「生活の視点」を今年度のテーマにしています。退院後も安心して生活が送れるよう、院内だけではなく患者さんと実際に自宅に同行し在宅訓練・評価を(必要であれば複数回)実施するなど、生活リハビリテーションにも力を入れています。

また通所リハビリテーション、訪問リハビリテーションも開設しており、退院後も継続したリハビリフォローが可能となっています。



生活リハビリテーション
実生活を想定し練習している様子



作業療法士による園芸療法の様子



在宅訓練・評価の様子

患者さんも同行していただき、実際に玄関の段差、トイレや入浴等の動作を確認しながら生活の実用性、手すりの位置や福祉用具の検討を行います。必要に応じて各患者さんに数回実施しています。



トピックス



～第4回あじさいカフェ～



今回は、当院の脳外科藤原医師による講演で、テーマは「認知症について」でした。
 認知症の関心の高さも然ることながら、藤原先生の話が聞きたいと多数の参加がありました。
 カフェには、色とりどりのあじさいの花が飾られ、お茶やお菓子を頂きながら講演が始まりました。

ハンチング帽にきらきらの蝶ネクタイで登場された藤原医師に、どっと笑いが起こり、自己紹介は綾小路きみまろならぬ、富士小路虚麻呂と名乗られ、脳の話では、脳の絵を描いた水泳帽を被ってと、ユーモアをまじえながらの好演で、楽しく笑いながら、認知症について学ぶことができました。参加者の皆様から、先生の次回のお話が楽しみです、とお言葉を戴きました。

本日の講師
富士小路虚麻呂 博士



～七夕まつり～

リハビリの一環
 患者さんで毎月
 作成します

回復期リハビリ病棟



♪なつがくれば
 思い出す♪～

3階病棟



彦星・織姫登場
 出逢えたね♡♡♡



フォトライブラリー

撮影者 樋口 和



紫式部



プラタナス

服部病院 外来診療担当医表

■内科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)	一診	渡部	関田	三浦	那須	関田	佐竹東 古尾上田 (交互)
	二診	小坂	那須	生天目(ナバタメ)	刀坂(カタナザカ)	小坂	上田 (交互)
午後診(予約) (13:00~17:00)		—	那須	—	—	—	—
夜間診 (18:00~20:00)		—	—	那須	—	関田	—

● 関田医師は腎臓内科、那須医師は糖尿病・消化器内科も担当します。

● 土曜日午前診は佐竹医師、尾上医師(1,3,5週)と古東医師、上田医師(2,4週)が交互に担当します。

■外科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)		服部	兼平	北村兼平 (交互)	服部	兼平	沢村
夜間診 (18:00~20:00)		神戸大学	服部	神戸大学	服部	服部	—

● 水曜日午前診は北村医師(1,3,5週)と兼平医師(2,4週)が交互に担当します。

■脳神経外科

		月	火	水	木	金	土
午前診	9:00~10:30	藤原(予約)	専門外来	藤原(予約)	手術	藤原(予約)	—
	10:30~12:00	藤原(初診)	専門外来	藤原(初診)	手術	藤原(初診)	—
午後診		藤原(予約)	手術	藤原(予約)	手術	—	—

● 予約以外の方の受付は、
9:00~11:00 (初診・再診)
15:00~16:00 (初診)
15:00~17:00 (再診)

■整形外科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)		楠	矢野	新倉	楠	矢野	大江
夜間診 (18:00~20:00)		—	—	—	楠	隈部	—

■婦人科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:30~12:00)		服部(奈)	服部(奈)	—	服部(奈)	服部(奈)	服部(奈)
午後診(予約) (14:00~)		服部(奈)	—	—	服部(奈)	服部(奈)	—

● 担当医は変更になることがありますのでご了承ください。
● 変更になる場合は、各科の診療室前に掲示してありますのでご注意ください。

(平成29年10月現在)

関連施設

三郎記念クリニック

■ 診療科目：人工透析・内科(腎臓内科)・外科・がんの緩和医療
透析医療専門のクリニックです。経験豊富なスタッフがきめ細やかなサービスを提供します。

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家1350-1
駐車場完備

TEL 079-423-2055 FAX 079-423-1256

服部病院診療科目

内科・腎臓内科・糖尿病内科・消化器内科・外科・脳神経外科・整形外科・
婦人科・リハビリテーション科・放射線科・人工透析(夜間透析あり)、
24時間救急受入体制

医療法人社団 一陽会 **服部病院**

〒673-0413 兵庫県三木市大塚 218-3

TEL 0794-82-2550 FAX 0794-82-4399

ホームページ

[服部病院](http://www.hattori-hospital.com)

検索

<http://www.hattori-hospital.com>
(当誌は、ホームページでもご覧いただけます。)